

令和4年度 事業報告

デイサービスセンター青空

1. 報告にあたり

今年度も新型コロナウイルスに翻弄された一年でしたが、デイサービスセンター青空の職員・利用者様への感染が無かった事が幸이었다。今後も基本的な感染予防対策を確実に実施し、感染予防に努めていきたい。昨年同様、各種ボランティアの受け入れもできず園児との合同行事は窓越しとなったが朝の園児との窓越し挨拶の継続により保育との交流ができ利用者様も喜ばれた。

2. 利用状況報告(利用数と稼働率)

令和4年4月	5月	6月	7月	8月	9月	
244	258	280	266	275	273	
64.6%	65.2%	70.7%	70.4%	66.4%	68.9%	
10月	11月	12月	令和5年1月	2月	3月	年間平均%
245	272	253	243	244	286	3139
64.8%	68.7%	66.9%	67.5%	67.8%	69.1%	67.7%

3. 事業経営

1) 職員状況

期首・期末要員

令和4年度期首	令和4年度期末	増減
9	10	+1

2) 期末職員配置体制(兼務再掲)

管理者	1名	(常勤兼務)
看護師・機能訓練指導員	3名	(常勤兼務・非常勤兼務)
生活相談員	2名	(常勤兼務)
介護職員	4名	(常勤兼務・非常勤)
送迎・施設管理	2名	(非常勤)

3) 施設運営状況

- ・期首利用者様登録人数は28名だったが、期末利用者様登録人数は27名と減少しているものの年間利用人数は増加している。
- ・年2回の運営推進会議は対面での開催を行った。
- ・認知症カフェは1年間見送ったが、地域交流の一貫として青空川柳大会を開催した。

4) 利用者支援状況

- ・園児との窓越し交流の実施で各季節の催しを行った。誕生日会なども行い、利用者様からは大変喜ばれた。
- ・日々のレクレーション内容の見直し、充実を行った。タブレットとモニターを使つての体操・カラオケ・脳トレの導入により幅広い楽しさを提供できた。
- ・介護職員全員が介護福祉士の資格を持ち、専門性を持って支援を行える環境が継続できた。
- ・キャリア段位制度によるアセッサーによるレベル認定職員1名

5) 施設整備状況

- ①エレベーターの定期点検の実施(専門業者)
- ②空調設備の更新

4. 利用者推移(本年度を含み過去三年)

	稼働率	1月当たりの利用者数
令和2年度	70.2%	272人
令和3年度	61.7%	239人
令和4年度	67.7%	262人

5. 行事報告

令和4年4月	花見	1 1 月	片浜地区センター作品展に出品
5 月	端午の節句	1 2 月	クリスマス会
7 月	七夕	令和5年 1 月	お正月
8 月	夏祭り	2 月	節分
9 月	敬老会	3 月	ひな祭り
1 0 月	デイ運動会		

6. その他

安全管理

- ①防災訓練・・・避難訓練は毎月実施(年12回)
うち総合防災訓練実施(年2回 4/12 11/15)(シニア・保育合同)
不審者対応訓練(新型コロナ感染症の為に中止)
- ②健康管理・・・職員健康診断実施(年1回)
- ③衛生管理・・・食べ物に関わる職員は月1回の検便検査の実施
感染対策委員会を中心に感染症マニュアル充実化の実施
食事前後の消毒・手摺・ドアノブの消毒の実施
マスクの常時着用、1ケア1手洗い、基本的な感染予防策の徹底

7. その他活動報告

1) 地域交流報告

- ・運営推進会議(対面)による地域住民や利用者との意見交換の機会の実施
(年2回 ・令和4年8月27日 ・令和5年2月4日)
- ・青空しあわせ川柳大会の実施(応募15件):表彰式令和4年9月15日
※新型コロナウイルス感染予防の為対外的活動・ボランティアの受け入れ自粛

2) 実習生受け入れ・ボランティア報告

- ※新型コロナウイルス感染予防の為・実習生・ボランティアの受け入れ自粛

3) 各種委員会報告

- ・感染症委員会、交流委員会、衛生委員会 月1回実施
- ・身体拘束防止、虐待防止委員会 3か月に1回実施

4) 研修会参加記録

- ・施設内研修、施設外研修報告書参照(リモートで実施)

5) 広報活動

- ・小諏訪・大諏訪・線北・西間門地区回覧板に青空しあわせ便り配布

8. 苦情受付、内容結果の公表

苦情件数 1件

- ・施設対応 1件・・・職員の利用者に対する言葉遣いへの注意

9. 事故報告

事故・・・1件(うち行政報告0件)

- 5/24 ・利用者様昼食時にエビフライをのどに詰まらせる。
(背部叩打・腹部突き上げ法にて除去・その後正常に戻る)

ヒヤリハット・・・16件

- (内訳) 離脱しそうになる・・・1件
- 転倒しそうになる・・・6件
- 服薬の種類を家族が間違えて入れる・・・1件
- 入れ歯を誤飲しそうになった・・・1件
- 薬の落下・・・1件
- 下駄箱の扉に頭をぶつける・・・2件
- 湯のみを落として割る(職員)・・・1件
- 靴の外履きと室内履きを間違える(職員)・・・1件
- 歯ブラシを他利用者歯ブラシのコップに入れる・・・1件
- カテーテルのチューブとチューブの接続部分が抜ける・・・1件